

～まちの新たなにぎわい+人々の豊かなライフスタイルのために～
「旧第一銀行横浜支店」運営事業者を公募します

横浜市認定歴史的建造物である「旧第一銀行横浜支店」の価値や魅力を生かし、創造的な手法やコンテンツで長期活用する運営事業者を公募します。事業者の皆様のノウハウやアイデアを生かした自由で積極的な提案をお待ちしています。（別添「旧第一銀行横浜支店運営事業者公募リーフレット」参照）

1 本施設について

所在地	横浜市中区本町6丁目50-1
アクセス	みなとみらい線「馬車道駅」1b出口直結 JR・市営地下鉄「桜木町駅」徒歩5分
建物概要	構造：鉄骨鉄筋コンクリート造 延床面積：1,934.36㎡（3F～B2F）



2 公募の概要

(1) 趣旨

横浜市では、文化芸術の持つ創造性をまちづくりに生かし、都市の新しい価値や魅力を生み出す「文化芸術創造都市施策」を進めています。約20年の間に多くのアーティストやクリエイターが集積し、横浜ならではの創造的取組を行ってきました。こうした取組は横浜市内の様々なエリアや領域に広がりつつあり、本施設周辺のまちの環境も変化してきています。

実験的活用を続けてきた本施設についても、多様で創造性のある事業を展開する拠点として発展させることとし、運営事業者を公募します。

(2) 運営手法

10年間の定期建物賃貸借契約（最長5年の再契約可）

(3) 貸付料

月額支払貸付料 2,069,765円（別途消費税及び地方消費税）

(4) 選考

公募型プロポーザル方式による提案選考

(5) スケジュール

施設見学 令和6年1月15日（月）～4月10日（水）※ 事前申込制

応募書類の受付期限 令和6年5月30日（木）

選考 令和6年7月（1次：書類、2次：ヒアリング・プレゼンテーション）

選考結果の通知・公表 令和6年9月上旬

(6) 関連ホームページ

https://www.city.yokohama.lg.jp/kanko-bunka/bunka/sozotoshi/sozotoshi/kyoten/kyudaiichiginko_kobo.html



お問合せ先

にぎわいスポーツ文化局創造都市推進課担当課長 倉持 知子 Tel 045-671-2277



旧第一銀行横浜支店 概要

所在地: 横浜市中区本町6丁目50-1
(みなとみらい線 馬車道駅 直結)

延床面積: 1934.36 m²
(地上3階・地下2階)

貸付料: 2,069,765 円/月(税抜)

貸付期間: 10 年間(最長5年まで再契約可)

※ 選考基準など、公募についての詳細は以下の
二次元コードから公募要項を御確認ください。



【問合せ先】

横浜市 にぎわいスポーツ文化局 文化芸術創造都市推進部 創造都市推進課
〒231-0005 横浜市中区本町 6 丁目 50-10 TEL:045-671-3868
電子メール: nw-daiichi@city.yokohama.jp

旧第一銀行横浜支店 運営事業者を公募します

旧第一銀行横浜支店のコンセプト・活用イメージ

- 横浜市認定歴史的建造物である「旧第一銀行横浜支店」の価値や魅力を生かし、“これまででない・ここでしかできない”創造的な手法やコンテンツで活用する運営事業者を広く募集します。
- 本施設の活用にあたっては、「文化・芸術・観光の拠点」*1「にぎわい創出の場」として、以下のような場となることを目指しています。それぞれの【例】は、「公募要項」(別途配布)記載の選考基準と併せて、提案の質を高めるための手がかりとしていただくことを目的としています。これに限らず自由で積極的な提案をお待ちしています。

まちの新たなにぎわいにつながる

みなとみらい 21 地区と関内地区の結節点に位置する本施設が、横浜の魅力を感じ体験する場として、人を惹きつける目的地となり、まちのにぎわいを生むことを目指します。



Battersea Power Station(ロンドン)

- 横浜の魅力・カルチャーが感じられる
- ワクワクするようなコンテンツに触れられる
- 共有・発信したくなる

【例】横浜らしさ(進取の気性・国際性など)を感じるコンテンツ
伝統技術(工芸など)を体験できる工房・ワークショップ
歴史的意匠を生かした若者を惹きつける“映える”空間づくり
e-スポーツ・ゲームなどのエンタメを通して先端技術(XR など)に触れる体験型カフェ



大館(香港)

- まちと一体となって人の流れを作る
- ユニークなまちの景色がある
- 横浜を好きになるきっかけとなる

【例】周辺施設・企業等と連携した、同時多発的なまち歩きイベント
空地等を活用した、散歩や観光の合間に利用できるラウンジ
横浜市内で制作されたプロダクトを取り扱うショップ
地産地消や横浜にゆかりのある食器・インテリアをテーマとしたカフェ

人々のライフスタイルを豊かにする

サステナブルな視点で、様々な文化・価値観の交流を促し、次世代の豊かな感性を育むなど、市民・来街者の日々の暮らしを彩り、豊かでゆとりあるライフスタイルにつながることを目指します。



Distillery District(トロント)

- 多様な人のライフスタイルに作用する
- WELL-BEING*2の実現につながる
- ソーシャルグッド*3が広がる

【例】新たな衣食住・働き方を提案する店舗
先端技術や伝統技術を活用したファッションを取り扱うショップ
サステナブルなプロダクトを取り扱うショップ・カフェ
SDGs や様々な文化について楽しく学べる子ども向けワークショップ



New lab(ニューヨーク)

- ここに来ると誰かに会える環境がある
- 子どもも大人も、それぞれの楽しみ方がある

【例】多世代・多ジャンルが交流できるラウンジ
企業の機材・技術等のテスト・PR等を兼ねたDIY体験
イノベーションを生む地域交流型シェアオフィス・コワーキングスペース
職業体験・次世代育成コンテンツ

*1 本施設は都市再生整備計画事業(旧まちづくり交付金)により取得・整備しています。文化・交流等の都市活動・コミュニティ活動を支える施設として、より多くのスペースを市民・来街者が利用できるよう工夫してください。

*2 幸福で肉体的、精神的、社会的全てにおいて満たされた状態のこと。

*3 社会(Social)に対して良い(Good)インパクトを与える活動・サービスなどの総称。